
また、さ。ここで。

南野彰

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

また、さ。ここで。

【Nコード】

N7049B

【作者名】

南野彰

【あらすじ】

終わった。終わり…？いやいや、冗談でしょう。細くても確かに続いているよ。ぼくはそう信じて君の服の裾を離さないよ。

僕は気付いてもきつと何もできなくて。
君は気付いても僕には何もできない。

近くに居たいのに、遠ざけて、隠して、笑う。

なにがそんなに楽しいの？
嘘の笑顔なんて、すぐに解るよ。

僕はそう言ってやる。
君も僕にそう言うだろう。

なんども、なんども、
その繰り返しに疲れた君はとうとう手を離してしまったね。

僕に猶予も選択も残さずに。

でも、君が決めてやった事なら僕は嬉しい。
君がそう「したい」って、思ってそうしたなら、僕はそれを受け入

れるよ。

ありがとう。

沢山の、「楽しい」と「幸せ」と「逃避」を赦してくれて。
僕は、救われた。

君は、どうか解らないけど。

きつと、

また会えると思うんだ。

神様も、運命も信じない質だけど、今回はそれに賭けても良いよね。

けじめはつける。

これから、つける。

お互いに甘えてばかりで
傷を舐めあっただけで、馴れ合っているだけで。
しなきゃならないことを何もできなかった。

もっと、強くなりたいって
ひとりでも大丈夫なように、

今は背を向けよう。

泣かないから、泣かないで。

また、僕らは出会う。

信じてもいいよね。

今はまだ、頼りなくて情けなくて今にも消えかけそうな弱々しい炎
だけだ。

だって、ぼくたちは運命の人同士なんだから。

誕生日大百科に載っていたもんね。

君が嬉しそうに話したのを僕は忘れていないよ。

だから、大丈夫。

今はちょっと離れるだけだから。

また、会えるから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7049b/>

また、さ。ここで。

2010年10月17日02時16分発行